

時空間変異研究系
独創・発展型共同研究プロジェクト

接触方言学による 『言語変容類型論』の構築

リーダー： 准教授 朝日祥之

コミュニティにおける言語変種の形成

性格の異なる方言接触が関与

地方
都市

孤立
社会

ニュー
タウン

開拓
社会

移民
社会

各地の言語特徴にみられる特徴との比較 ➡ 類型化

国内の共同研究者(7名) + 海外の共同研究者(5名)
それぞれの担当における調査研究

ハワイ
班

理論構築班

北海道
班

ニュータウン
班

孤立社会
班

地方都市
班

「言語変容類型論」の構築へ